

2023-24 年度
福山西ロータリークラブ

例会情報

第 1551 回 (18)

会 長 瀬 尾 義 裕 幹 事 黒 木 成 光

クラブ会長テーマ



「次世代に希望を繋ごう！～手を取り合って～」

日 時	2023 年 11 月 28 日 (火) 10:30 ~
場 所	福山北特別支援学校
例会行事	点 鐘 ・ ソ ン グ 「 」 ゲスト・ビジターの紹介 (出席報告参照) 会 長 報 告 幹 事 報 告 出 席 報 告 S A A 報 告 ス マ イ ル 報 告 プ ロ グ ラ ム 情 報 そ の 他 報 告
その他情報	メークアップ情報 (来週分) メークアップ情報 (再来週分) 今後の行事予定 クラブ活動報告



世界に希望を生み出そう

【 会 長 報 告 】

この度の例会では、当クラブの会員一同、広島県立福山北特別支援学校をご訪問しました。広島県立福山北特別支援学校の安田校長様を始めとする学校関係者並びに生徒の皆様には、お忙しいにも拘わらず、職場訪問に関する報告のご準備まで頂き、ご丁寧にお迎え下さいました。

さて、今回の訪問例会は情報端末を支援するという内容でしたが、当事業は、数年前に実施されました。関係する奉仕・経済団体との共同での学校訪問に端を発しています。当時の訪問をきっかけにして、当クラブとしても微力ながらお役に立てることがあるのではないかと、という形で検討・発案されてきたものです。福山北特別支援学校様では、中期目標として、キャリア教育の推進と社会に開かれた教育課程の実現を掲げておられ、また、平成21年からは職業コースを設置され、卒業生の一般就労を目指す教育を実践されています。そこで、当クラブとしても、上記目標に沿う内容の支援事業を検討し、職業訓練に活かすことが出来る「端末支援」を発案したという経緯です。

今回の支援で物的支援は通算2回目となり、物的支援としてはこれをもって終了いたしますが、クラブとしての支援を終えるということではありません。今後は会員企業での職場実習受け入れ、その延長にある採用に向けて、徐々に支援を発展させていきたいと思っています。能登委員長の言葉を借りれば、「これは決して支援や奉仕ではなく、会員企業で活躍し、戦力になる卒業生と出会う事業だ」ということです。

能登委員長を始めとする青少年奉仕委員会の皆様には、事前準備から本日の設営に至るまで、渾身の事業遂行に感謝致します。

【 幹 事 報 告 】

No.	内 容
1	
2	
3	

【プログラム情報】

《タブレット贈呈式》

【開催日時】 2023年11月28日（火） 10：30～

【開催場所】 福山北特別支援学校

この日10時30分より福山北特別支援学校にて学校が強く要望しているタブレット10台の寄贈
における贈呈式を執り行いました。

安田校長からは開会のあいさつの中でこのタブレットを活かしてより充実した授業を実現させて生徒に効率的な学びを提供することが可能になることについて心からの感謝の言葉が話されました。

瀬尾会長が贈呈目録を読み上げられた後に生徒から感謝状を頂戴致しました。その後、生徒数名による職場実習報告がありました。食品関係の仕事や高齢者の介護の仕事などを通じて学んだことや反省点などをハッキリと私たちに向かって伝えてくれました。

校長から改めて学校の概要、課題や取り組んでいることなどの紹介があった後、土居 JST が福山西 RC にこの縁を活かしてこの学校の生徒に就職の機会が増えることを期待しているといったようなお話も伺いました。

締めくくりは黒木幹事でした。合同企業参観から始まって昨年、そして今年の物的支援のふりかえりと今後に向けては人の役に立ちたいと願う若者に私たちにできることをやっていきましょうと話されました。

青少年奉仕委員会としてはこの子たちにそういった機会を増やしていくことは決して「支援」とか「奉仕」ではなく会社で活躍する若者を見つけることであり、やがて戦力になる人材を確保することを意味していると思っています。

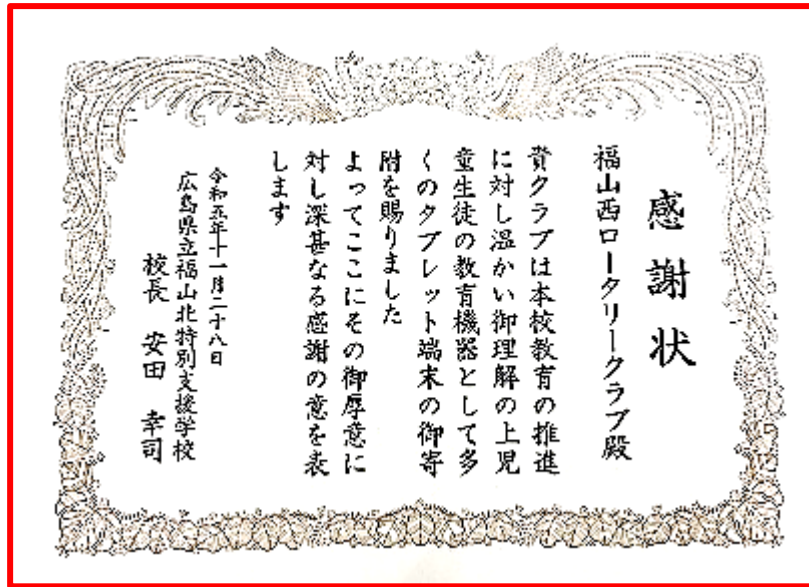
青少年奉仕委員長

能登 伸一

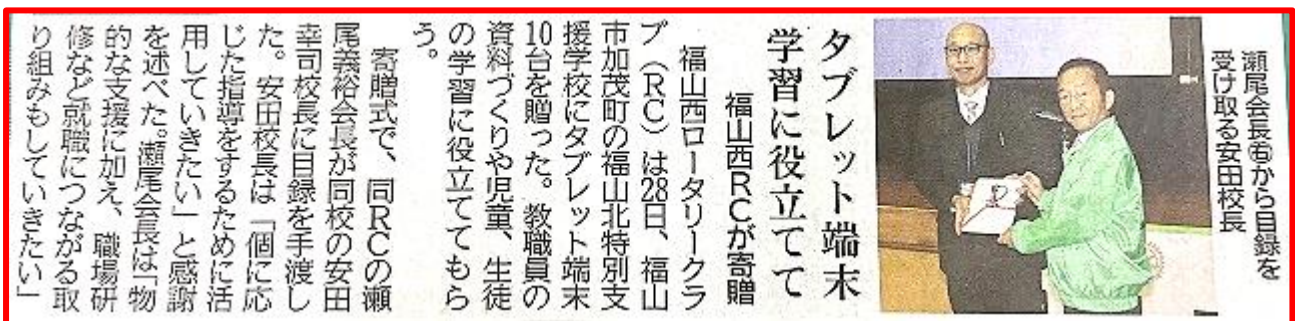




【福山北特別支援学校からの感謝状】



【中国新聞 掲載】



【その他報告】

特にありません。